

4.1.3.2 建設業部会

- 1) 事業活動計画及び事業活動結果について審議・承認し、計画に基づき活動した。(三役会 11 回、部会 2 回開催)

「秋季現場見学会」を 11 月 21 日に「ローカル 5G オープンラボ」(国立大学法人 東京大学と NTT 東日本が産学共同で設立した国内初となるローカル 5G の検証環境)で開催した。(参加者 16 名) 見学会報告を機関誌(令和 8 年 3 月号)に掲載した。

- 2) 生産性向上、品質確保、及び環境保全をねらいとした「人づくり」、「場づくり」として、次の活動を行った。(機電技術者交流企画委員会 6 回)

- ① 第25回機電技術者意見交換会を10月9～10日に「建設業のイメージアップ戦略～機電技術者の魅力を学生に伝える方法～」と題して開催した(参加者38名)。10月10日に、2件の講演を実施した。

- ・ 第1講演「フィジカルAIアシスタントの社会実装」：(株)ポケットクエリーズ 代表取締役 佐々木宣彦様
- ・ 第2講演「センスを磨け！」：大成建設(株)建築本部建築機械部企画開発室 久松栄一チームリーダー

実施報告をHP及び機関誌(令和8年2月号)に掲載した。

- ② 「育成の場」として、7月29日に「若手現場見学会」を「品川駅構内京急八ツ山橋梁架け替え他」(鉄建・大林 JV)で開催した。(参加者 38 名) 見学会報告を機関誌(令和 7 年 11 月号)に掲載した。

- ③ 「建設業界(機電職)就職活動用ガイド」(2025年改訂版)の改訂作業を行い、今回は新たにDX、ICTのページを追加し、冊子の販売を開始、およびHPに掲載した。

- 3) 建設機械の事故防止に資する諸活動を展開した。(クレーン安全情報委員会 6 回)

- ① クレーンの事故・災害事例の収集を行い、情報の共有と事例研究を実施した。メンバー各社より情報を持ち寄り討議した。

- ② 「移動式クレーン、杭打ち機等の支持地盤養生マニュアル」の問い合わせ対応。

- ③ 移動式クレーンテキスト改訂

→ 災害・事件事例の一部更新、発行団体他記載内容更新の実施。

- 4) i-Construction 施工の普及と ICT 施工の安全に資する活動を行った。(建設業 ICT 安全委員会 6 回)

- ① 建設機械メーカー、広域レンタル会社などの ICT による安全対策製品の市場動向を調査し、データの更新、棚卸の実施(公開済情報の修正 5 件、新規掲載 5 件)。

- ② 国土交通省の「建設機械施工の自動化・自律化協議会」に参画し、意見交換を行うとともに情報を共有。

- ③ 2026 年度見学会についての検討および、建設施工の ICT 活用による課題アンケートの内容検討

5) 2月13日に、建設業部会主催による合同部会に、(1)『地域循環型社会の実現に向けた次世代通信ネットワーク活用』〔発表者〕NTT東日本株式会社 ビジネス開発本部 無線&IoT ビジネス部 5G/IoT 企画担当 西原 英臣 様、(2)『AI活用したホイールローダ向けツース脱落/転石検知支援システムの紹介』〔発表者〕コマツ 開発本部 デジタルイノベーション 開発センター デジタル第二開発グループ 認識技術開発チーム TM 江本 遼平 様 ・ コマツ 開発本部 車両第一開発センター 技師 村上 友哉 様、(3)『バッテリー交換式小型電動建機への取り組み』〔発表者〕株式会社カナモト 特需営業部 顧問 庄野和隆 様、(4)『建設行政～i-Construction2.0、GXなど～』〔発表者〕国土交通省 大臣官房 参事官 (イノベーション) グループ 施工企画室 施工企画室長 増 竜郎 様を講演した。全体として会場参加47名、Web参加129回線、うち建設業部会からは会場参加12名、Web参加22回線があった。